

特集 重症脳梗塞の新しい治療法

*夏バテ対策レシピ

*地域の連携医療機関のご紹介

*information など

絆

ドクターヘリは、基地局の手稲溪仁会病院から医師、看護師が同乗し遠隔地の患者さんの元へ向かいます。ドクターヘリで脳梗塞疑いの患者さんが当院へ搬送されてくると、脳神経外科の医師が屋上ヘリポートで引き継ぎを受けます。
この日は岩内からの患者さんが当院へ搬送されました。

診察開始時間は診療科により異なります。詳細情報はホームページかお電話でご確認ください。

外来診察表

平成 28 年 8 月 1 日現在

● 診療あり

● 新患 ● 再来

専門外来 神 神経 肝 肝臓 禁 禁煙 ス ストーマ 下 下肢 静脈瘤 脊 背骨 痛 (しびれ) ペ ペイン クリニック 緩和 ケア
 専門外来 (小児) 心 心臓・川崎病・慢性疾患 健 予 乳児健診・予防接種 神 神経

ブロック / 診療科	受付時間	月	火	水	木	金	備考
A 耳鼻咽喉科	午前 8:00 ~ 11:00 ※1	●	●	●	●	●	※1 火曜日、水曜日午前の受付時間は 8:00 ~ 10:30 となります。
	午後 1:00 ~ 2:00	● ※2					※2 月曜日午後の診察時間は 1:30 ~ 2:30 となります。
A 小児科	午前 8:00 ~ 11:00	●	●	●	●	●	A: 心臓外来・川崎病・慢性疾患 (予約) B: 4 カ月健診児の B C G 接種可 (予約) C: 神経外来 (3 月、9 月の第 1 金曜日、年 2 回 要予約)
	午後 1:00 ~ 3:00	●	● A 心	●	● B 健予	● C 神	
整形外科	午前 8:00 ~ 11:00	● 上肢	● ※1 下肢・股関節 新患 1. 膝・足 2. 踵痛 3.5 股関節	● 1. 股関節	● 診察開始 10:00	● 2.4 脊柱 3. 膝	色枠内の数字は第○週を示します。 ※1 火曜日午前の下肢・股関節は新患のみ (第 4 週は予約のみ) ※2 火曜日午後の肩・肘・手は新患のみ
	午後 1:00 ~ 3:00	●	● 上肢 予約のみ ※2 肩肘手 新患	●	●	●	理学療法室 午前 8:00 ~ 11:30 (診察開始 8:40) 午後 1:00 ~ 3:00 (診察開始 1:30)
外科	午前 8:00 ~ 11:30	●	●	● ス 予約制	●	● ス 予約制	○乳がん検診の受付は午前 8:00 ~ 11:00 午後 1:00 ~ 2:30 となります。
	午後 1:00 ~ 3:00	●	●	●	●	●	○ストーマ外来は水曜日、金曜日の午前中で 予約制となります。
B 脳神経外科	午前 8:00 ~ 11:00 新患 8:00 ~ 11:30 再患	●	● 脊 予約制	●	●	● 脊 予約制	○火曜日、金曜日の午前は予約制で脊髄外来 (しびれ 外来) を行っています。事前に問い合わせください。
	午後 1:30 ~ 3:00	● ※1	●	● ※1	●	● ※1	※1 月曜日、水曜日、金曜日の午後の予約外の診察 に関しては、事前に脳神経外科外来へお問い合わせ ください。
神経内科	午前 8:00 ~ 11:00 新患 8:00 ~ 11:30 再患	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	○予約外の診察に関しては、事前に神経内科 外来へお問い合わせください。
	午後 1:30 ~ 3:00	●	●	●	●	●	○水曜日の午後は、下肢静脈瘤外来・血管 ドックも行っていきます。
心臓血管外科	午前 8:00 ~ 11:00 新患 8:00 ~ 11:30 再患	●	●	●	● 予約のみ 8:30 ~ 9:30	●	○水曜日の午後は、下肢静脈瘤外来・血管 ドックも行っていきます。
	午後 1:30 ~ 3:00	●	●	● 下 血管 ドック	●	●	
腎臓内科	午前 8:00 ~ 11:30	● 予約のみ	●	●	●	●	○予約外の診察に関しては、事前に腎臓内科 外来へお問い合わせください。
泌尿器科	午前 8:00 ~ 11:00	●	●	●	●	●	
	午後 1:00 ~ 3:00	●	●	●	●	●	
婦人科	午前 8:00 ~ 11:30	●	●	●	●	●	
内科	午前 8:00 ~ 11:30	●	● 再来のみ	● 再来のみ	●	●	○専門外来は、事前に内科外来へお問い合わせ ください。
	午後 1:00 ~ 3:00	●	● 再来のみ	● 再来のみ	● 神	●	
糖尿病内科	午前 8:00 ~ 11:30	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	● 予約のみ	○予約外の診察に関しては、事前に糖尿病内科 外来へお問い合わせください。
C リウマチ科	午前 8:00 ~ 11:00	●	●	●	●	● 再来のみ ※	※金曜日の診察は第 2、第 4 週のみとなります。
	午後 1:00 ~ 3:00	●	●	●	●	●	
血液内科	午前 8:00 ~ 11:30	●	●	●	●	●	○予約外の診察に関しては、事前に血液内科 外来へお問い合わせください。
内分泌内科	午前 8:00 ~ 11:30	●	●	●	●	●	○予約外の診察に関しては、事前に内分泌内科 外来へお問い合わせください。
消化器内科	午前 8:00 ~ 11:30	●	● 肝	●	●	●	○専門外来は、事前に消化器内科外来へお問い 合わせください。
	午後 1:00 ~ 3:00	● 予約のみ	● 再来のみ	●	●	● 再来のみ	○木曜日午前の一部の診察は E ブロックで行い ます。
呼吸器内科	午前 8:00 ~ 11:30	●	●	●	●	●	
循環器内科	午前 8:00 ~ 11:00 新患 8:00 ~ 11:30 再患	●	● 禁 予約制	● 禁 予約制	● 禁 予約制	● 禁 予約制	
	午後 1:00 ~ 3:00	●	● 禁 予約制	● 禁 予約制	● 禁 予約制	● 禁 予約制	※禁煙外来は予約制で行っています。
D 形成外科	午前 8:00 ~ 11:00	●	●	●	●	●	
	午後 1:00 ~ 3:00	●	●	●	●	●	
皮膚科	午前 8:00 ~ 11:00	●	●	●	●	●	
眼科	午前 8:00 ~ 11:00	●	●	●	●	●	※火曜日、水曜日、金曜日の診察は 午前 9:00 からとなります。
E 精神科	午前 8:00 ~ 11:00 新患 8:00 ~ 11:30 再患	●	●	●	●	●	
	午後 1:00 ~ 2:00 予約のみ	●	●	●	●	● 再来のみ	
麻酔科	午前 8:00 ~ 11:00	● ペ	●	● 緩	●	● ペ	
J 放射線治療科	午後 1:00 ~ 3:00	● 予約制	●	● 予約制	●	●	

当院の最新情報はホームページでご覧いただけます。 [小樽市立病院ホームページ](#) [小樽市立病院](#) 検索

病院広報誌「絆」【発行】小樽市立病院【編集】広報委員会【事務局】地域医療連携室 TEL 0134(25)1211 内線 1600,1601

重症脳梗塞の新しい治療法

血管内手術による血栓回収療法

統括理事 馬瀨 正二 医療部長 新谷 好正 医長 岩崎 素之
 医師 川堀 真人 医師 後藤 秀輔 神経内科 医療部長 井原 達夫



国内で年間約6万6,000人が命を落としている脳梗塞。その中でも突然発症し、重篤な状態になることの多い心原性脳塞栓症に対し、目覚ましい効果を発揮する治療方が広がっています。これまでであれば死亡もしくは重度の後遺症を残していた患者さんが、無症状からごく軽い後遺症で退院し、日常生活に戻れる可能性が格段に上昇しています。そのためには、発症から8時間以内に新しい治療法である「血栓回収療法」を行える病院で治療を受けることが重要です。

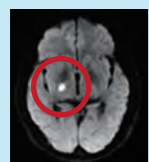
当院では重症脳梗塞の迅速な治療を推進するため、市民や救急隊への啓もう活動を行っています。

脳梗塞の種類

脳梗塞とは、脳に栄養を送る動脈が詰まることで、手足がしびれる・動かない、言葉がでない、視野が欠けるなどの症状が現れる病気です。

脳梗塞は、閉塞する血管の太さ・詰まり方によって大きく以下の3種類に分けられます。

【ラクナ梗塞 小梗塞】



脳の細い血管が詰まって起こる脳梗塞。主な原因は高血圧。

【アテローム血栓性脳梗塞 中梗塞】



首や脳の表面を通る比較的大い血管が詰まって起こる脳梗塞。生活習慣病による動脈硬化などが原因。

上記2つは徐々に症状が現れることが多いため、日常と違う身体の変化に気を付けてください。従来の点滴治療やリハビリなどで症状が改善することも多く、症状を放置せず適切な治療を受けることで、改善が認められることの多い病気です。

【心原性脳塞栓症 大梗塞】



心臓でできた血栓が血流で脳に運ばれ、脳の太い血管が詰まって起こる脳梗塞。突然発症し重症例が多いため、発症してから治療開始までの時間短縮が、命やその後の生活に大きく影響します。この病気は、不整脈や心房細動によって、心臓内でできた血栓が血流により運ばれ、脳の血管を詰まらせるために起こります。この病気が今回の特集の「血管内手術による血栓回収療法」の対象となります。なお、最初の血栓が小さく、詰まりが自然に改善され、急な片まひや片目の視界不良が数分程度で自然に治ることがあります。これを一過性虚血発作といい、その後、大きな脳梗塞を起こす前触れと言われています。突然まひなどの症状が現れ、その後短時間で自然と改善した場合でも、この病気の可能性がありますので、すぐに救急車を呼んでください。

急性脳梗塞の主な初期症状 ※これ以外の症状もあります。

●下記の症状が現れた場合はすぐに救急車を呼んでください。

<ul style="list-style-type: none"> 突然ろれつが回らなくなる。 突然言葉が出なくなる。 突然理解力がなくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> 突然片方の目にカーテンが掛かったように見えなくなる。 	<ul style="list-style-type: none"> 片方の手足に力が入らない。しびれる。(片側のまひ) 寝起き時に片側がまひしている。(両側の場合もある) 	<ul style="list-style-type: none"> 両眼が同じ方向に向いたままの状態になる。(共同偏視)
---	--	--	--

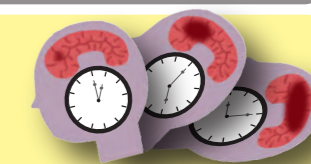
時間が勝負！脳梗塞発症から血管再開通まで

患者さんご自身が状況を判断することはできません。家族、知人、もしくは発症を見かけた人が一刻も早く救急車を呼び、病院へ搬送いただくことが重要です。

	経過時間	治療方法
	発症から8時間以内	血管内手術による血栓回収療法 現在(平成28年8月)、国内外の脳神経外科領域において、爆発的に浸透している新しい治療法です。 血管内にできた血栓を直接回収する治療法です。手術後、早ければ4~5日で自力歩行され、退院後は日常生活に戻られている患者さんが多数いらっしゃいます。※詳細は4ページをご覧ください。
	発症から4.5時間以内	t-PA 血栓溶解療法 脳梗塞発症から4.5時間以内に投与可能な薬により血栓を溶かす治療法です。 ※全身に出血が起こる可能性が高い場合や、時間が経過して使用できないこともあります。
●現在は、上記2つの療法を同時に行う治療が主流です。		

※後志管内でこの血管内治療を24時間行える施設は当院のみのため、北海道大学の協力・連携のもと、重症脳梗塞患者を中心に受け入れを行っています。軽度の場合は、市内や後志の他の脳神経外科へ搬送するよう医療連携体制を整備しています。

! TIME IS BRAIN ●脳梗塞は時間との闘い●
 (時は脳なり)

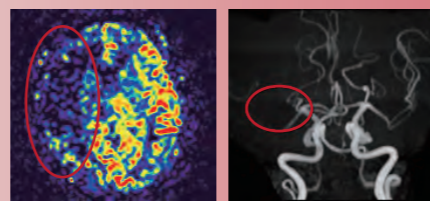


※血栓とは、血管内にてできる血液の塊

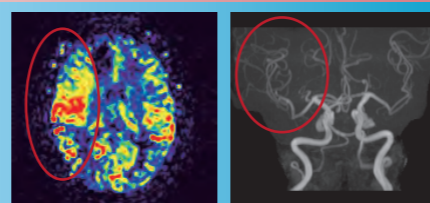
血管内手術による血栓回収療法



治療前



治療後



血栓により、血流が無くなった箇所が、血栓回収後は元の血流に回復しているのが、画像からも分かります。血流が滞ると全身にまひが起こります。

血栓回収療法には、血管内に詰まった血栓をカテーテルで吸引し直接回収する方法のほか、ステント（金網のようなもの）で引き出す方法などがあります。これは、血管造影室やハイブリッド手術室などの設備と、専門の血管内治療の技術を習得した医師が揃わなければ行えない高度な手術です。以前は、開頭して血栓を摘出したり薬剤で溶かしたりする方法が主流でしたが、この血栓回収療法の普及により、現在では重症脳梗塞の重度後遺症が激減しています。

発症から治療～血流再開まで 3.3 時間

脳梗塞～血栓回収療法で元気になられた患者さん

余市町在住のSさんは、昨年8月、脳梗塞の中でも重いとされる「心原性脳塞栓症」を発症しました。

普段は一人暮らしをされていますが、たまたま来ていた息子さん夫婦と談話中に突然ろれつが回らなくなり、お嫁さんが両腕を挙げるように促し確認したところ、片腕しか上がらず、すぐに救急車を呼び、当院へ搬送されました。当院では、脳梗塞患者に対する検査から治療までの時間短縮を徹底しており、ただちに血栓回収療法を施しました。80代という年齢にも関わらず、ほぼ後遺症はなく1か月で回復期病院へ転院、3か月のリハビリを経て退院し、普段の生活に戻られました。発症から治療までの迅速な対応と、血栓回収療法により、現在は、日常生活はもとより、パークゴルフを楽しめるほどお元気になられています。



「ただただ感謝しています。新谷先生のお顔が見られるだけで元気になります。」というSさんは、現在、半年に1度ほどの通院。「何年前なら、こんなに元気になるまでには、助けてあげられなかったかもしれない。」と言う脳神経外科 新谷好正医療部長は、国際学会にも多数参加。その中でも「血栓回収療法」が最も注目されている脳梗塞治療と話す。

※本特集は、当院臨床データの一例です。症状により、治療法や後遺症などには個人差があります。

当院では、24時間可能な限り重症脳梗塞患者の受け入れを行っています。血管内治療が不要な病状の場合は、他院へ搬送したり、救急体制、ICU(集中治療室)の状況等により受け入れを行えない場合があります。

管理栄養士が作る 夏バテ対策レシピ

小樽市立病院 栄養管理科



本格的な夏を迎え、どのように過ごされていますか？

蒸し暑い季節に起こる疲労(夏バテ)によって食欲がなくなり、胃腸が弱くなることもあります。暑さが続くにつれてだんだんと食生活が乱れていませんか？

夏は暑いので、冷たくてのど越しの良いものを好みがちです。そうめんやうどん、そば、アイス、かき氷など夏に好まれる食品は、炭

水化合物や糖質という栄養素を多く含んでいます。糖質の多い食品ばかりを食べていると、体内でエネルギーとして使われるために必要なビタミンB1が不足しがちになります。ビタミンB1が不足すると疲労感やだるさを感じるようになります。のど越しの良い食べ物ばかりではなく、ビタミンB1が含まれている肉や魚、卵、大豆製品も食べることを心掛け、残りの暑い季節を乗り切りましょう！

～ビタミンB1が多く含まれる豚肉を使った料理 薄切り豚肉のサクサクマリネ

・材料 (3～4人前)

豚もも薄切り肉	180g
塩・コショウ	各少々
小麦粉・溶き卵・パン粉・油	適量
レタス	1/2個
ミニトマト・パセリ	適量
＜ネギタレ＞	
長ネギ	1/2本
めんつゆ	大さじ2と1/2
酢	大さじ2と1/2
ごま油	大さじ1
砂糖	大さじ1
塩	適量



- ・作り方
- ① レタスは千切りにして水にさらし、水分をしっかりきる
 - ② 肉は、1枚ずつに塩・コショウをして、小麦粉をまぶし、溶き卵、パン粉の順に付け、油でサクッと揚げて細切りにする
 - ③ <ネギタレ>を作る。長ネギをみじん切りにして、めんつゆ・酢・ごま油・砂糖・塩を加え、混ぜ合わせる
 - ④ 容器にレタスを敷いて、②を乗せて③を回しかける
 - ⑤ 全体をざっと混ぜ合わせて器に盛る

糖尿病健康教室を開催しています

開催日：毎月第3水曜日 14時から1時間程度 場所：小樽市立病院2階講堂
 問合せ先：小樽市立病院糖尿病内科外来 TEL 0134(25)1211 内線 1232

患者さん、ご家族の方はもちろん、血糖値が気になる方、糖尿病について知りたい方、健康に興味をお持ちの方など、どなたでもご自由に参加できます。お気軽にご参加ください。
 ※事前申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

9/21	糖尿病と運動のお話	講師：理学療法士
10/19	歯科医が話す歯と糖尿病の深い関係	講師：館歯科医院 館 宏先生
11/16	食事療法のコツ - コンビニ・お惣菜を上手に利用 -	講師：管理栄養士

地域の連携医療機関のご紹介

阿久津内科医院



院長 阿久津 光之 医師

Q 病院の特徴を教えてください

昭和 61 年にこの病院を継承しました。その頃から、高齢の患者さんが「病院へ行くのが大変だ」というので、往診してみるとその意味がわかりました。車も通れないような坂の上に一人暮らしをしていたのです。私の足でも車を降りてから 15 分ほど息を切らしながら上り、ようやく着くような場所です。冬はスパイク付きの長靴で訪問していました。今のように介護保険などの制度が整備がされていない頃から、そのような患者さんが多数いて「訪問診療」を行っていました。高齢者、山坂の多い小樽では必然的な医療分野です。今では 100 人ぐらいの患者さんを 2 週間に一度の割合で訪問しています。もちろん通常の外来患者さんも診ています。患者さんの病気を診るだけでなく、「人」を見るのが、我々地域のかかりつけ医の役割だと思っています。

Q 小樽市立病院との連携はいかがですか

外来や訪問診療の患者さんが入院や他科での診療が必要となったときに、小樽市立病院のオープン病床を利用させていただいています。患者さんも「主治医が代わらないので安心する」と好評です。また、寝たきりの高齢者にできやすい褥瘡も、形成外科の医師の診断・治療を受けられるのは大変ありがたい、「オープン病床」は、私が医療を行っていく上で欠かすことができないシステムです。

阿久津内科医院

診療科目：内科、循環器内科、消化器内科

診療時間：月・火・水・金

9:00～13:00、14:00～17:00

木・土 9:00～12:00

休診：日、祝

小樽市住之江1丁目8-16 ☎ 0134-33-5678



市民公開講座を開催しました



6月11日(土)に市民公開講座を開催しました。
 講演1「糖尿病ってどんな病気？」

講師：内科医長 糖尿病専門医 中垣 整

講演2：「腎臓病と言われた時の3つの注意点」

講師：内科医療部長 腎臓病専門医 山地 浩明

講演には 90 名ほどの聴講者が訪れ、糖尿病と腎臓病への関心の高さが伺えました。

市民公開講座や健康教室でご協力いただいている手話通訳も好評で、回を増すごとに参加者も増えています。

病院機能評価の認定を受けました

当院では、平成 28 年 2 月に病院機能評価を受審し、同年 7 月 1 日付けで、病院機能評価 機能種別 (一般病院 2、精神科病院) の認定を受けました。



診療科を開設しました

これまで内科の専門外来として診療を行ってきた「血液内科」「糖尿病内科」「内分泌内科」「腎臓内科」「リウマチ科」を 8 月 1 日より新たな診療科として開設しました。

専門性をより高め、患者さんの利便性の向上を図ります。当院の診療科数は 26 となりました。

おたる潮まつり ねりこみに参加しました

今年、50 回目の開催を迎えた「おたる潮まつり」。小樽市立病院も約 150 名の梯団で参加しました。

